

資源株ファンド 通貨選択シリーズ 〈オーストラリアドル・コース〉（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第164期（決算日 2023年7月18日） 第166期（決算日 2023年9月19日） 第168期（決算日 2023年11月17日）
第165期（決算日 2023年8月17日） 第167期（決算日 2023年10月17日） 第169期（決算日 2023年12月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「資源株ファンド 通貨選択シリーズ〈オーストラリアドル・コース〉（毎月分配型）」は、2023年12月18日に第169期の決算を行ないましたので、第164期から第169期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2009年11月20日から2024年6月17日までです。
運用方針	主として、世界の資源関連企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

お知らせ

当ファンドは、2024年6月17日に信託期間が終了し、償還を迎える予定です。

<641219>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	百万円		
140期(2021年7月19日)	3,796	5	△10.9	—	96.8	1,533		
141期(2021年8月17日)	3,828	5	1.0	—	96.9	1,542		
142期(2021年9月17日)	3,750	5	△1.9	—	95.8	1,495		
143期(2021年10月18日)	4,305	5	14.9	—	97.0	1,713		
144期(2021年11月17日)	4,231	5	△1.6	—	97.0	1,556		
145期(2021年12月17日)	4,010	5	△5.1	—	97.1	1,457		
146期(2022年1月17日)	4,434	5	10.7	—	96.9	1,552		
147期(2022年2月17日)	4,628	5	4.5	—	97.0	1,568		
148期(2022年3月17日)	4,916	5	6.3	—	96.9	1,593		
149期(2022年4月18日)	5,835	5	18.8	—	96.8	1,560		
150期(2022年5月17日)	5,125	5	△12.1	—	97.1	1,374		
151期(2022年6月17日)	4,979	5	△2.8	—	96.9	1,368		
152期(2022年7月19日)	4,536	5	△8.8	—	97.1	1,230		
153期(2022年8月17日)	5,097	5	12.5	—	97.2	1,366		
154期(2022年9月20日)	4,980	5	△2.2	—	96.8	1,226		
155期(2022年10月17日)	4,609	5	△7.3	—	97.2	1,133		
156期(2022年11月17日)	5,407	5	17.4	—	97.2	1,319		
157期(2022年12月19日)	5,087	5	△5.8	—	95.5	1,209		
158期(2023年1月17日)	5,362	5	5.5	—	96.6	1,221		
159期(2023年2月17日)	5,464	5	2.0	—	97.1	1,235		
160期(2023年3月17日)	4,696	5	△14.0	—	96.9	1,071		
161期(2023年4月17日)	5,192	5	10.7	—	97.0	1,179		
162期(2023年5月17日)	4,812	5	△7.2	—	97.1	1,051		
163期(2023年6月19日)	5,295	5	10.1	—	96.6	1,113		
164期(2023年7月18日)	5,237	5	△1.0	—	96.9	1,082		
165期(2023年8月17日)	5,084	5	△2.8	—	96.7	1,037		
166期(2023年9月19日)	5,356	5	5.4	—	97.1	1,053		
167期(2023年10月17日)	5,223	5	△2.4	—	97.1	1,022		
168期(2023年11月17日)	5,178	5	△0.8	—	96.9	994		
169期(2023年12月18日)	5,218	5	0.9	—	97.1	985		

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

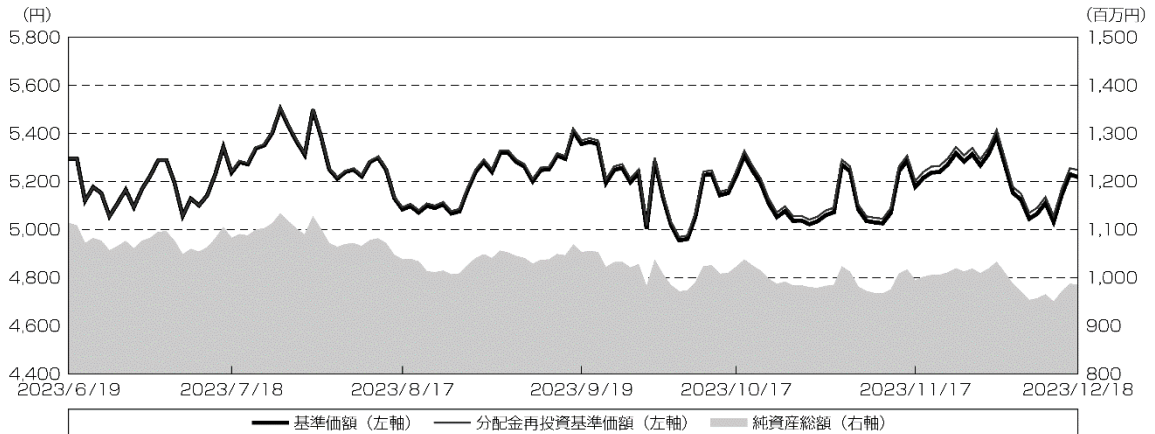
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率	率	
第164期	(期 首) 2023年 6月19日	円		%	%
	6月末	5,295	—	—	96.6
	(期 末) 2023年 7月18日	5,169	△2.4		96.5
第165期	(期 首) 2023年 7月18日	5,242	△1.0		96.9
	7月末	5,237	—		96.9
	(期 末) 2023年 8月17日	5,311	1.4		97.0
第166期	(期 首) 2023年 8月17日	5,089	△2.8		96.7
	8月末	5,084	—		96.7
	(期 末) 2023年 9月19日	5,282	3.9		97.2
第167期	(期 首) 2023年 9月19日	5,361	5.4		97.1
	9月末	5,356	—		97.1
	(期 末) 2023年10月17日	5,003	△6.6		97.0
第168期	(期 首) 2023年10月17日	5,228	△2.4		97.1
	10月末	5,223	—		97.1
	(期 末) 2023年11月17日	5,035	△3.6		97.0
第169期	(期 首) 2023年11月17日	5,183	△0.8		96.9
	11月末	5,178	—		96.9
	(期 末) 2023年12月18日	5,267	1.7		97.2
		5,223	0.9		97.1

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年6月20日～2023年12月18日)

作成期間中の基準価額等の推移



第164期首：5,295円
 第169期末：5,218円 (既払分配金(税込み)：30円)
 騰落率：△0.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2023年6月19日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界の資源株に実質的に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっております。また、原則として、オーストラリアドル買い/米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にオーストラリアドル建てで運用を行ないます。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国のインフレ指標が市場予想を下回り、米国連邦準備制度理事会(FRB)の利上げペース鈍化への期待が強まったこと。
- ・公表された米国の2023年4-6月期の企業業績が概ね良好な内容となったことを背景に、欧米諸国などの株価が概して上昇したこと。
- ・金価格が上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・アメリカドルが主要通貨に対して上昇したことなどにより商品価格が概して下落したこと。
- ・イスラエルとイスラム組織ハマスとの間の戦闘激化による地政学的リスクが高まったこと。
- ・オーストラリアドルが対円で下落したこと。

投資環境

(株式市況)

海外株式市場では、期間の初めと比べて、米国や欧州各国などの株価は概して上昇しました。期間の初めから2023年7月下旬にかけては、インフレ抑制のため欧米の主要中央銀行が利上げを継続したことなどが株価の重しとなったものの、米国のインフレ指標が市場予想を下回り、FRBの利上げペース鈍化への期待が強まったことや、ユーロ圏の消費者物価指数(CPI)が市場予想を下回りインフレ圧力の緩和が見られたこと、公表された米国の2023年4-6月期の企業業績が概ね良好な内容となったことを背景に、欧米諸国などの株価は概して上昇しました。8月上旬から10月下旬にかけては、米国連邦公開市場委員会(FOMC)の結果を受けて、米国の金融引き締めが長期化するとの見方が改めて広がり、欧米の長期金利が上昇したことや、イスラエルとイスラム組織ハマスとの間の戦闘激化による地政学的リスクの高まりなどが重しとなり、欧米諸国などの株価は総じて下落しました。11月上旬から期間末にかけては、FOMC後のFRB議長の記者会見を受けて米国の利上げサイクル終了への期待が強まったことや、欧米のCPIが市場予想を下回り欧米の長期金利が低下したことなどが支援材料となり、米国や欧州各国などの株価は総じて上昇しました。

期間中の主要商品の価格は概して下落しました。米国の金融引き締めの長期化観測でアメリカドルが主要通貨に対して上昇したことなどが重しとなりました。原油価格は、中東情勢の緊迫化や、石油輸出国機構(OPEC)と主要産油国からなる「OPECプラス」が協調減産を続けているものの、中国景気の先行き懸念が広がり原油需要が鈍化する懸念が先行したことや米国が増産したことなどで、需給が緩むとの見方から下落しました。天然ガス価格は、北米において天候が穏やかで需要が後退したことなどから下落しました。金価格は上昇しました。地政学的リスクの高まりを受けて相対的に安全資産とされる金を買う動きが優勢となったことや、インフレの鈍化を背景に米国の政策金利がピーク水準に近いと思われたことから、金への投資の相対的魅力が高まりました。非鉄金属については、亜鉛や鉄鉱石の価格が上昇した一方、銅、アルミニウム、ニッケル、錫の価格が下落しました。また、農産物の価格は概して下落しました。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.06%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.01%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.15%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.19%近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中におけるオーストラリアドル(対円)は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、収益性を追求するため、「ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス)

期間中のファンドのパフォーマンスについては、石油・ガス関連銘柄への積極投資が奏功しました。一方、製紙関連銘柄への控えめな投資はマイナスの影響となりました。

期間中の主な投資行動としては、製品に対する需要の懸念が高まったProterraとSolarEdge Technologiesの保有ポジションを解消しました。一方、太陽光発電設備大手Nextrackerの株価が大幅に下落したことにより、割安感が高まったことから新規投資を行ないました。また、レアアース関連銘柄で永久磁石などの分野で存在感のあるMP Materialsへの新規投資を行ないました。同社が手掛けるネオジムやプラセオジムなどの希土類元素は、電気自動車(EV)用の高効率バッテリーや風力発電用タービンなど最先端の「グリーン」技術に不可欠な永久磁石の主要素材であり、地政学的な緊張が続くなか、今後も同社への注目度が高まっていくと考えています。

また、原則として、オーストラリアドル買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にオーストラリアドル建てで運用を行ないました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期
	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月17日	2023年8月18日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月17日	2023年10月18日～ 2023年11月17日	2023年11月18日～ 2023年12月18日
当期分配金	5	5	5	5	5	5
(対基準価額比率)	0.095%	0.098%	0.093%	0.096%	0.096%	0.096%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	5	5	5	5	5	5
翌期繰越分配対象額	11,063	11,058	11,053	11,048	11,043	11,038

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス)

足元では、インフレの沈静化によるFRBの利上げ打ち止め観測と景気後退が回避できるという楽観論の高まりを背景に、株式市場は幅広く上昇しました。ただ、強気相場のなかで資源・資源関連株は、エネルギー需要の鈍化により需給バランスが崩れる懸念などから軟調に推移しました。これにより、資源・資源関連株は割安感を増しているものの、今後世界経済の減速によりエネルギー需要が更に細る懸念が残されるなか、積極的に投資する時期ではないと考えています。コモディティ市場のほとんどは低成長となっているだけに、企業の質とバリューを見極めて銘柄選別することが重要な局面であることを踏まえて、投資活動を行なう方針です。

主として世界の資源株に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。また、原則として、オーストラリアドル買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にオーストラリアドル建てで運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 6 月20日～2023年12月18日)

項 目	第164期～第169期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	28	0.547	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(5)	(0.093)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(23)	(0.438)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.050	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(2)	(0.048)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	31	0.597	
作成期間の平均基準価額は、5,177円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

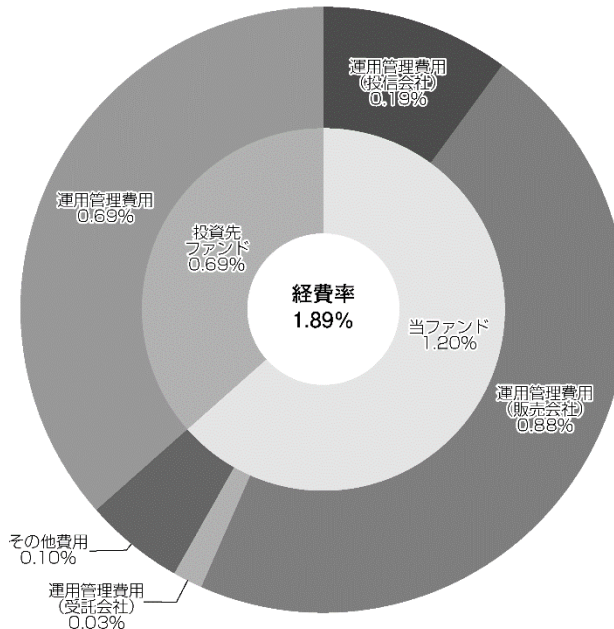
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.89%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	1.89
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用（事務管理費用、資産の保管費用、監査費用、信託財産に関する租税など）がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年6月20日～2023年12月18日)

投資信託証券

銘 柄		第164期～第169期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス	千口	千円	千口	千円
		—	—	722,866	114,945

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄		第164期～第169期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口	千円	千口	千円
		—	—	56	56

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月20日～2023年12月18日)

利害関係人との取引状況

<資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース> (毎月分配型) >

区 分	第164期～第169期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 114	百万円 114	% 100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年6月20日～2023年12月18日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況 (2023年6月20日～2023年12月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細 (2023年12月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第163期末	第169期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
ナチュラル・リソース・ファンド	オーストラリアドル・クラス	6,655,392	5,932,525	956,323	97.1
合	計	6,655,392	5,932,525	956,323	97.1

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第163期末	第169期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		1,018	962	963

(注) 親投資信託の2023年12月18日現在の受益権総口数は、449,408千口です。

○投資信託財産の構成 (2023年12月18日現在)

項	目	第169期末	
		評価額	比率
		千円	%
投資信託受益証券		956,323	96.8
マネー・アカウント・マザーファンド		963	0.1
コール・ローン等、その他		30,644	3.1
投資信託財産総額		987,930	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第164期末	第165期末	第166期末	第167期末	第168期末	第169期末
	2023年7月18日現在	2023年8月17日現在	2023年9月19日現在	2023年10月17日現在	2023年11月17日現在	2023年12月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,084,974,802	1,040,193,500	1,060,664,844	1,025,684,697	998,576,071	987,930,699
コール・ローン等	34,466,138	30,681,936	29,820,301	26,937,655	30,310,384	27,740,426
投資信託受益証券(評価額)	1,049,488,057	1,003,887,817	1,022,033,656	992,999,269	963,837,119	956,323,182
マネー・アカウンツ・マザーファンド(評価額)	1,020,607	1,020,505	1,010,208	1,010,208	976,540	963,860
未収入金	—	4,603,242	7,800,679	4,737,565	3,451,846	2,903,231
その他未収収益	—	—	—	—	182	—
(B) 負債	2,062,119	2,244,898	7,652,431	3,208,205	3,636,888	2,876,552
未払収益分配金	1,033,875	1,020,705	983,018	978,820	960,736	943,866
未払解約金	149	69,360	5,377,079	1,043,557	1,333,219	507,971
未払信託報酬	942,391	983,498	1,031,212	851,463	927,653	928,725
未払利息	49	54	38	5	7	4
その他未払費用	85,655	171,281	261,084	334,360	415,273	495,986
(C) 純資産総額(A-B)	1,082,912,683	1,037,948,602	1,053,012,413	1,022,476,492	994,939,183	985,054,147
元本	2,067,750,442	2,041,411,113	1,966,036,107	1,957,641,133	1,921,473,559	1,887,733,657
次期繰越損益金	△ 984,837,759	△ 1,003,462,511	△ 913,023,694	△ 935,164,641	△ 926,534,376	△ 902,679,510
(D) 受益権総口数	2,067,750,442口	2,041,411,113口	1,966,036,107口	1,957,641,133口	1,921,473,559口	1,887,733,657口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,237円	5,084円	5,356円	5,223円	5,178円	5,218円

(注) 当ファンドの第164期首元本額は2,103,770,124円、第164～169期中追加設定元本額は14,716,641円、第164～169期中一部解約元本額は230,753,108円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第164期0.5237円、第165期0.5084円、第166期0.5356円、第167期0.5223円、第168期0.5178円、第169期0.5218円です。

(注) 2023年12月18日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は902,679,510円です。

○損益の状況

項 目	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期
	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月17日	2023年8月18日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月17日	2023年10月18日～ 2023年11月17日	2023年11月18日～ 2023年12月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,228	△ 1,805	△ 1,517	△ 468	△ 22	△ 181
受取利息	-	-	7	18	-	-
その他収益金	-	-	-	-	182	-
支払利息	△ 1,228	△ 1,805	△ 1,524	△ 486	△ 204	△ 181
(B) 有価証券売買損益	△ 9,831,335	△ 29,076,384	55,495,607	△ 24,125,721	△ 6,668,395	9,541,279
売買益	593,447	488,987	56,090,784	168,538	382,368	9,637,036
売買損	△ 10,424,782	△ 29,565,371	△ 595,177	△ 24,294,259	△ 7,050,763	△ 95,757
(C) 信託報酬等	△ 1,028,046	△ 1,072,885	△ 1,124,938	△ 928,854	△ 1,011,963	△ 1,013,137
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△ 10,860,609	△ 30,151,074	54,369,152	△ 25,055,043	△ 7,680,380	8,527,961
(E) 前期繰越損益金	91,753,229	78,790,960	45,835,034	98,739,433	71,314,596	61,538,978
(F) 追加信託差損益金	△1,064,696,504	△1,051,081,692	△1,012,244,862	△1,007,870,211	△ 989,207,856	△ 971,802,583
(配当等相当額)	(1,913,978,828)	(1,889,835,531)	(1,820,259,391)	(1,812,693,473)	(1,779,435,160)	(1,748,374,989)
(売買損益相当額)	(△2,978,675,332)	(△2,940,917,223)	(△2,832,504,253)	(△2,820,563,684)	(△2,768,643,016)	(△2,720,177,572)
(G) 計 (D+E+F)	△ 983,803,884	△1,002,441,806	△ 912,040,676	△ 934,185,821	△ 925,573,640	△ 901,735,644
(H) 収益分配金	△ 1,033,875	△ 1,020,705	△ 983,018	△ 978,820	△ 960,736	△ 943,866
次期繰越損益金 (G+H)	△ 984,837,759	△1,003,462,511	△ 913,023,694	△ 935,164,641	△ 926,534,376	△ 902,679,510
追加信託差損益金	△1,064,696,504	△1,051,081,692	△1,012,244,862	△1,007,870,211	△ 989,207,856	△ 971,802,583
(配当等相当額)	(1,913,978,828)	(1,889,835,531)	(1,820,259,391)	(1,812,693,473)	(1,779,435,160)	(1,748,374,989)
(売買損益相当額)	(△2,978,675,332)	(△2,940,917,223)	(△2,832,504,253)	(△2,820,563,684)	(△2,768,643,016)	(△2,720,177,572)
分配準備積立金	373,631,905	367,615,401	352,858,956	350,166,951	342,506,959	335,363,107
繰越損益金	△ 293,773,160	△ 319,996,220	△ 253,637,788	△ 277,461,381	△ 279,833,479	△ 266,240,034

(注) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2023年6月20日～2023年12月18日) は以下の通りです。

項 目	2023年6月20日～ 2023年7月18日	2023年7月19日～ 2023年8月17日	2023年8月18日～ 2023年9月19日	2023年9月20日～ 2023年10月17日	2023年10月18日～ 2023年11月17日	2023年11月18日～ 2023年12月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,913,978,828円	1,889,835,531円	1,820,259,391円	1,812,693,473円	1,779,435,160円	1,748,374,989円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	374,665,780円	368,636,106円	353,841,974円	351,145,771円	343,467,695円	336,306,973円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,288,644,608円	2,258,471,637円	2,174,101,365円	2,163,839,244円	2,122,902,855円	2,084,681,962円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	11,068円	11,063円	11,058円	11,053円	11,048円	11,043円
g. 分配金	1,033,875円	1,020,705円	983,018円	978,820円	960,736円	943,866円
h. 分配金(1万円当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期
1 万口当たり分配金 (税込み)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

○お知らせ

約款変更について

2023年6月20日から2023年12月18日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。	
主な投資対象	世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。 ・銘柄選択にあたっては、企業の財務データなどに基づく定量分析と業界内での競争力や経営者のマネジメント能力の評価といった定性分析を実施します。 ・原則として、純資産総額と同額程度のオーストラリアドル買い／米ドル売りの為替取引を行いません。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 	
収益分配	原則として、毎月12日(休日の場合は翌営業日)に分配を行いません。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.71%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

○貸借対照表

ナチュラル・リソース・ファンド

2023年2月28日現在
(日本円で表示)

資産

投資（公正価値）（取得原価：17,888,008,778円）	26,914,364,500
現金	49,216,079
外貨（取得原価：272,512,120円）	299,177,559
ブローカーからの未収金	358,245,226
為替先渡契約に係る未実現利益	443,689,719
投資売却に係る未収金	120,095,744
受益証券発行に係る未収金	8,913,217
未収配当	51,265,330

資産合計

28,244,967,374

負債

為替先渡契約に係る未実現損	1,168,573,599
投資購入に係る未払金	270,653,009
買戻受益証券に係る未払金	49,922,134
未払運用報酬	43,571,645
その他未払報酬および費用	25,412,766

負債合計

1,558,133,153

純資産

26,686,834,221

受益証券1口あたりの純資産－豪ドル・クラス受益証券（純資産2,422,082,353円、受益証券残高数15,237,528,612口に基づく）	JPY	0.1590
受益証券1口あたりの純資産－ブラジル・リアル・クラス受益証券（純資産19,220,042,591円、受益証券残高数73,656,242,468口に基づく）	JPY	0.2609
受益証券1口あたりの純資産－南アフリカ・ランド・クラス受益証券（純資産2,875,666,709円、受益証券残高数9,898,939,745口に基づく）	JPY	0.2905
受益証券1口あたりの純資産－米ドル・クラス受益証券（純資産2,169,042,568円、受益証券残高数3,817,771,544口に基づく）	JPY	0.5681

○損益計算書

ナチュラル・リソース・ファンド

2023年2月28日に終了した年度
(日本円で表示)

投資収益

配当収入 (源泉徴収税152,869,003円控除後)	901,427,066
利息収入	12,313,951
雑収益	47,731
	<hr/>
投資収益合計	913,788,748

費用

配当費用	1,110,597
支払利息	2,637,991
管理報酬	13,069,727
運用報酬	188,781,599
専門家報酬	11,546,521
受託者報酬	3,040,258
保管費用	17,536,721
クレジット・ファシリティ手数料	16,859,147
その他報酬および費用	874,866
	<hr/>
ファンド費用合計	255,457,427

投資純利益

658,331,321

実現純利益および未実現評価損の変動額

実現純利益

投資有価証券およびローン	6,753,608,601
外国為替取引および為替先渡契約	2,436,786,677
実現純利益	9,190,395,278

未実現評価損の純変動額

投資有価証券およびローン	(595,930,723)
外国為替取引および為替先渡契約	(1,729,406,990)
未実現評価損の純変動額	(2,325,337,713)

実現純利益および未実現評価損の変動額

6,865,057,565

運用による純資産の純増加額

7,523,388,886

○投資ポートフォリオ

ナチュラル・リソース・ファンド

2023年2月28日現在

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	オーストラリア (6.41%)			
	各種金属・鉱業 (1.15%) (取得原価 : 233,053,017 円)			
USD	South 32 Ltd.	155,779	308,106,025	1.15
	石油・ガス (5.26%) (取得原価 : 996,728,767 円)			
USD	BHP Group Ltd.	168,942	1,403,069,009	5.26
	オーストラリア合計 (取得原価 : 1,229,781,784 円)		1,711,175,034	6.41
	ブラジル (3.22%)			
	素材 (3.22%) (取得原価 : 706,515,942 円)			
USD	Vale S. A. ADR	386,250	859,700,527	3.22
	ブラジル合計 (取得原価 : 706,515,942 円)		859,700,527	3.22
	カナダ (15.08%)			
	化学 (4.81%) (取得原価 : 825,700,872 円)			
USD	Nutrien Ltd.	121,113	1,283,167,535	4.81
	産業サービス (0.24%) (取得原価 : 80,672,912 円)			
USD	Li-Cycle Holdings Corp.	78,342	64,668,374	0.24
	素材 (0.89%) (取得原価 : 267,393,818 円)			
USD	SSR Mining Inc.	127,220	236,544,418	0.89

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
カナダ (15.08%) (続き)				
鉱業 (6.16%) (取得原価 : 1,296,243,782 円)				
USD	Agnico Eagle Mines Ltd.	53,748	336,998,481	1.26
USD	Alamos Gold Inc.	311,429	431,848,573	1.62
USD	Barrick Gold Corp.	162,746	357,355,131	1.34
USD	Teck Resources Ltd. Class B	95,111	517,185,029	1.94
	鉱業合計		1,643,387,214	6.16
石油・ガス (2.98%) (取得原価 : 419,406,997 円)				
USD	Canadian Natural Resources Ltd.	57,195	440,258,788	1.65
USD	Suncor Energy Inc.	77,435	354,406,143	1.33
	石油・ガス合計		794,664,931	2.98
	カナダ合計 (取得原価 : 2,889,418,381 円)		4,022,432,472	15.08
フランス (3.36%)				
石油・ガス (3.36%) (取得原価 : 552,711,786 円)				
USD	TotalEnergies S.E. ADR	106,410	897,363,595	3.36
	フランス合計 (取得原価 : 552,711,786 円)		897,363,595	3.36
アイルランド (2.87%)				
化学 (2.87%) (取得原価 : 510,769,773 円)				
USD	Linde Plc	16,124	765,135,423	2.87
	アイルランド合計 (取得原価 : 510,769,773 円)		765,135,423	2.87

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
イスラエル (0.59%)				
	再生可能エネルギー (0.59%) (取得原価: 110,082,006 円)			
USD	Solaredge Technologies Inc.	3,631	157,242,074	0.59
	イスラエル合計 (取得原価: 110,082,006 円)		157,242,074	0.59
ロシア連邦 (0.00%)				
	石油・ガス (0.00%) (取得原価: 184,021,996 円)			
USD	Lukoil OAO ADR*	21,438	—	—
	ロシア連邦合計 (取得原価: 184,021,996 円)		—	—
南アフリカ (0.64%)				
	鉱業 (0.64%) (取得原価: 163,681,477 円)			
USD	AngloGold Ashanti Ltd.	75,581	171,519,021	0.64
	南アフリカ合計 (取得原価: 163,681,477 円)		171,519,021	0.64
英国 (13.77%)				
	鉱業 (4.79%) (取得原価: 1,005,164,851 円)			
USD	Anglo American Plc ADR	291,768	686,752,730	2.57
USD	Rio Tinto Plc ADR	62,323	591,960,432	2.22
	鉱業合計		1,278,713,162	4.79

*Lukoil OAO ADRはロンドン証券取引所から上場廃止され売却が制限されたため、円の評価額がゼロに減額された。経営陣は2023年2月28日付でこの有価証券の公正価値をゼロ円と評価した。

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
英国 (13.77%) (続き)				
石油・ガス (7.99%) (取得原価 : 1,331,021,965 円)				
USD	BP Plc ADR	132,947	717,132,191	2.69
USD	Shell Plc ADR	170,920	1,414,838,217	5.30
	石油・ガス合計		2,131,970,408	7.99
石油サービス (0.99%) (取得原価 : 108,617,564 円)				
USD	Technip Energies ADR	127,390	265,318,471	0.99
	英国合計 (取得原価 : 2,444,804,380 円)		3,676,002,041	13.77
米国 (54.91%)				
農業 (2.30%) (取得原価 : 349,688,034 円)				
USD	Archer-Daniels-Midland Co	38,214	414,343,212	1.55
USD	Bunge Ltd.	15,412	200,487,377	0.75
	農業合計		614,830,589	2.30
化学 (6.22%) (取得原価 : 863,702,515 円)				
USD	Albemarle Corp.	7,234	250,591,655	0.94
USD	CF Industries Holdings Inc.	20,793	243,267,682	0.91
USD	Corteva Inc.	108,643	921,817,062	3.45
USD	Mosaic Co.	34,016	246,455,149	0.92
	化学合計		1,662,131,548	6.22
一般消費財・サービス (0.52%) (取得原価 : 207,528,326 円)				
USD	Proterra Inc.	243,819	139,489,495	0.52

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	米国 (54.91%) (続き)			
	生活必需品 (0.54%) (取得原価 : 101,844,020 円)			
USD	Darling Ingredients Inc.	16,667	143,641,500	0.54
	エネルギー (2.04%) (取得原価 : 422,243,078 円)			
USD	Championx Corp.	43,564	181,404,414	0.68
USD	EQT Corp.	29,181	131,886,765	0.49
USD	Helmerich and Payne Inc.	23,638	135,491,210	0.51
USD	Matador Resources Co.	13,079	95,829,836	0.36
	エネルギー合計		544,612,225	2.04
	林産品・製紙 (0.79%) (取得原価 : 191,653,896 円)			
USD	International Paper Co.	42,361	209,977,578	0.79
	資本財・サービス (1.82%) (取得原価 : 412,036,617 円)			
USD	Union Pacific Corp.	7,724	218,084,263	0.82
USD	Xylem Inc.	19,176	268,127,670	1.00
	資本財・サービス合計		486,211,933	1.82
	鉄・鉄鋼 (1.83%) (取得原価 : 168,315,437 円)			
USD	Nucor Corp.	21,410	488,315,540	1.83
	素材 (3.84%) (取得原価 : 846,170,896 円)			
USD	Air Products and Chemicals Inc.	16,162	629,586,527	2.36
USD	Ecolab Inc.	8,237	178,813,499	0.67
USD	Huntsman Corp.	54,313	217,064,383	0.81
	素材合計		1,025,464,409	3.84

普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (54.91%) (続き)			
鉱業 (6.21%) (取得原価 : 1,034,812,399 円)			
USD Freeport-McMoRan Inc.	208,711	1,164,760,857	4.37
USD Newmont Mining Corp.	53,312	316,691,001	1.19
USD Southern Copper Corp.	17,327	173,922,832	0.65
鉱業合計		1,655,374,690	6.21
石油・ガス (17.14%) (取得原価 : 2,528,216,651 円)			
USD Chevron Corp.	32,272	706,733,654	2.65
USD ConocoPhillips	29,442	414,478,924	1.55
USD Coterra Energy Inc.	116,446	396,066,196	1.48
USD Devon Energy Corp.	14,495	106,461,545	0.40
USD EOG Resources Inc.	13,689	210,742,287	0.79
USD Exxon Mobil Corp.	69,610	1,042,158,590	3.91
USD Hess Corp.	11,965	219,535,602	0.82
USD Kinder Morgan Delaware	82,252	191,139,372	0.72
USD Marathon Petroleum Corp.	10,847	182,621,864	0.68
USD Occidental Petroleum Corp.	19,705	157,181,769	0.59
USD Phillips 66 Corp.	8,810	123,077,479	0.46
USD Pioneer Natural Resources Co.	5,568	151,999,891	0.57
USD Schlumberger Ltd.	40,342	292,398,638	1.10
USD Valero Energy Corp.	9,187	164,847,768	0.62
USD William Companies Inc.	52,132	213,744,793	0.80
石油・ガス合計		4,573,188,372	17.14
石油・ガスサービス (1.13%) (取得原価 : 197,946,607 円)			
USD Cactus Inc.	18,675	116,888,232	0.44
USD Liberty Oilfield Services Inc.	88,406	183,643,789	0.69
石油・ガスサービス合計		300,532,021	1.13

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	米国 (54.91%) (続き)			
	石油サービス (3.22%) (取得原価 : 569,098,940 円)			
USD	Baker Hughes Inc.	66,888	278,800,982	1.05
USD	Haliburton Co.	49,057	242,099,551	0.91
USD	Oceaneering International Inc.	58,512	166,497,627	0.62
USD	Oil States International Inc.	137,257	170,698,593	0.64
	石油サービス合計		858,096,753	3.22
	包装・容器 (1.30%) (取得原価 : 296,097,982 円)			
USD	Packaging Corp.	18,684	347,957,796	1.30
	不動産投資信託 (1.39%) (取得原価 : 323,484,214 円)			
USD	Weyerhaeuser Co.	87,383	371,964,621	1.39
	再生可能エネルギー (0.89%) (取得原価 : 208,517,465 円)			
USD	Shoals Technologies	37,105	124,031,404	0.47
USD	TPI Composites Inc.	71,916	113,242,127	0.42
	再生可能エネルギー合計		237,273,531	0.89
	鉄鋼 (2.67%) (取得原価 : 222,743,354 円)			
USD	Steel Dynamics Inc.	41,459	712,185,308	2.67
	商社・流通 (1.06%) (取得原価 : 152,120,822 円)			
USD	Univar Solutions Inc.	59,691	282,546,404	1.06
	米国合計 (取得原価 : 9,096,221,253 円)		14,653,794,313	54.91

	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
普通株式合計（取得原価：17,888,008,778円）	26,914,364,500	100.85
為替先渡契約	(724,883,880)	(2.72)
純金融資産合計	26,189,480,620	98.13
その他純資産	497,353,601	1.87
純資産合計	26,686,834,221	100.00

為替先渡契約

2023年2月28日現在、ファンドはカスタディアンに以下の為替先渡契約を保有していた。

契約金額 買建／(売建)	通貨	満期日	受取／ (支払)	外貨受取／ (支払)	未実現利益／ (損失)
772,215,000	Brazilian Real	04-Apr-23	日本円 (19,477,166,530)	日本円 19,920,856,249	日本円 443,689,719
為替先渡契約に係る未実現益					<u>443,689,719</u>
26,900,000	Australian Dollar	04-Apr-23	(2,468,272,604)	2,461,621,130	(6,651,474)
401,283,739	South African Rand	04-Apr-23	(3,031,062,842)	2,953,881,398	(77,181,444)
(192,290,837)	US States Dollar	04-Apr-23	24,976,500,766	(26,061,241,447)	(1,084,740,681)
為替先渡契約に係る未実現損					<u>(1,168,573,599)</u>

円建以外の為替先渡契約は米ドル建のクロス為替先渡契約である。ただし、米ドル建の為替先渡契約は円とのクロス先渡契約である。

デリバティブ商品とヘッジ活動

当ファンドは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB 会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。当ファンドはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。当ファンドは先渡デリバティブ商品を主に通貨オーバーレイ戦略を目的として取引しており、各デリバティブ商品の主なリスク・エクスポージャーは外国為替リスクである。

以下の表は2023年2月28日に終了した年度の損益計算書に含まれているデリバティブに係る実現純利益および未実現損失の変動額を示している。各投資の主なリスク・エクスポージャーは外国為替である。

	実現利益	未実現純損失の変動額	合計	当期中の平均活動額*
	日本円	日本円	日本円	日本円
為替先渡契約	2,376,562,389	(1,757,363,270)	619,199,119	17,300,372

*日本円に交換された各契約の名目エクスポージャーに基づく当期中の平均活動額

2023年2月28日に終了した年度に関し、為替先渡契約の名目エクスポージャーは各クラスの平均純資産に近似されている(豪ドル・クラスはネットで豪ドルのロング米ドルのショート、ブラジル・リアル・クラスはネットでブラジル・レアルのロング米ドルのショートおよび南アフリカ・ランド・クラスはネットで南アフリカ・ランドのロング米ドルのショート)。当ファンドは米ドルのショート日本円のロングでポートフォリオをヘッジし、平均エクスポージャーは純資産価額に近似されている。

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第14期（決算日 2023年10月12日）
（2022年10月13日～2023年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
10期(2019年10月15日)	円		%	%	百万円
	10,028		△0.0	—	586
11期(2020年10月12日)	10,025		△0.0	—	888
12期(2021年10月12日)	10,023		△0.0	—	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0	—	560
14期(2023年10月12日)	10,018		△0.0	—	458

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首) 2022年10月12日	円		%
	10,022		—
10月末	10,022		0.0
11月末	10,021		△0.0
12月末	10,020		△0.0
2023年1月末	10,020		△0.0
2月末	10,020		△0.0
3月末	10,020		△0.0
4月末	10,020		△0.0
5月末	10,019		△0.0
6月末	10,019		△0.0
7月末	10,019		△0.0
8月末	10,018		△0.0
9月末	10,018		△0.0
(期 末) 2023年10月12日	10,018		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2022年10月13日～2023年10月12日)

基準価額の推移

期間の初め10,022円の基準価額は、期間末に10,018円となり、騰落率は△0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.03%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.16%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.21%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

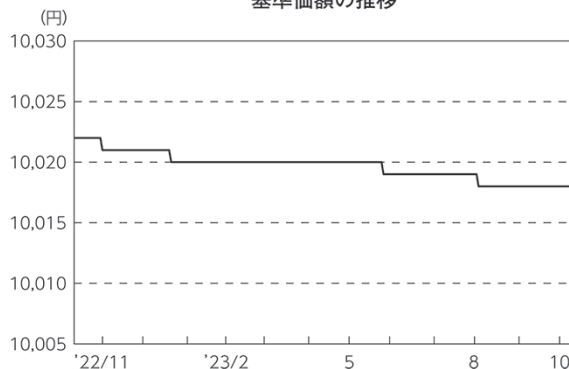
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2022/10/12	2022/10/13	2023/08/03	2023/10/12
10,022円	10,022円	10,018円	10,018円

○1万口当たりの費用明細

(2022年10月13日～2023年10月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,019円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年10月13日～2023年10月12日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月13日～2023年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年10月13日～2023年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2023年10月12日現在)

2023年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2023年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	460,554	100.0
投資信託財産総額	460,554	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年10月12日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A) 資産				460,554,227
	コール・ローン等			460,554,227
(B) 負債				2,542,153
	未払解約金			2,541,999
	未払利息			154
(C) 純資産総額(A-B)				458,012,074
	元本			457,205,640
	次期繰越損益金			806,434
(D) 受益権総口数				457,205,640口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,018円

(注) 当ファンドの期首元本額は559,411,728円、期中追加設定元本額は65,398,257円、期中一部解約元本額は167,604,345円です。

(注) 2023年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース> (毎月分配型)	1,008,393円
・中華圏株式ファンド (毎月分配型)	61,601,208円	・インデックスファンドMLP (1年決算型)	873,815円
・グローバルC o C o債ファンド 円ヘッジコース	39,403,892円	・S M B C ・日興 世銀債ファンド	817,802円
・グローバルC o C o債ファンド ヘッジなしコース	16,912,508円	・エマージング・プラス・円戦略コース	690,677円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	12,476,397円	・欧州社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	553,224円
・エマージング・プラス(マネーボールファンド)	9,883,036円	・D C世界株式・厳選投資ファンド	472,243円
・アジア社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	9,797,265円	・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジあり	421,031円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース> (毎月分配型)	9,153,672円	・世界標準債券ファンド (1年決算型)	260,591円
・インデックスファンドMLP (毎月分配型)	7,091,485円	・欧州社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	198,309円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	6,597,366円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース> (毎月分配型)	117,667円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	6,192,802円	・上場インデックスファンド海外新興国株式 (MSCIエマージング)	99,902円
・世界標準債券ファンド	6,082,942円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジあり)	48,754円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド (1年決算型)	5,821,782円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジなし)	22,949円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	3,018,587円	・上場インデックスファンド海外先進国株式 (MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジなし	3,000,903円	・上場インデックスファンド米国株式 (S&P500)	19,983円
・アジアリートファンド (毎月分配型)	2,676,160円	・上場インデックスファンド豪州リート (S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・アジア社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	2,538,599円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,517,567円	・上場インデックスファンドフランス国債 (為替ヘッジあり)	9,979円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース> (毎月分配型)	1,963,920円	・上場インデックスファンドフランス国債 (為替ヘッジなし)	9,979円
・インド株式フォーカス (奇数月分配型)	1,797,541円	・上場インデックスファンド豪州国債 (為替ヘッジなし)	9,978円
・グローバル株式トップフォーカス	1,696,908円	・上場インデックスファンド豪州国債 (為替ヘッジあり)	9,978円
・グリーン世銀債ファンド	1,451,090円	・上場インデックスファンド米国株式 (S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・アジアREITオープン (毎月分配型)	1,224,190円	・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジなし)	9,958円
・日興マネー・アカウント・ファンド	1,018,655円	・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジあり)	9,958円

(注) 1口当たり純資産額は1,0018円です。

○損益の状況

(2022年10月13日～2023年10月12日)

項	目	当	期
(A) 配当等収益			円
	受取利息	△	198,410
	支払利息		939
(B) 保管費用等		△	199,349
(C) 当期損益金(A+B)		△	102
(D) 前期繰越損益金		△	198,512
(E) 追加信託差損益金			1,218,941
(F) 解約差損益金			129,627
(G) 計(C+D+E+F)		△	343,622
	次期繰越損益金(G)		806,434

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2022年10月13日から2023年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、新NISA制度における成長投資枠の要件に適合させるため、当該ファンドにて行なうデリバティブ取引の利用目的を明確化するべく、2023年7月21日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第16条、第17条、第18条)